

TASUKE (たすけ) 試着マニュアル

手に取るように解る／着脱手順と評価法

着けて暮らすだけの姿勢と顔・10才若返り習慣術
繰り返す腰痛を自力で快癒へ

試して分かった「たすけ」の凄機能／予防だけでなく治療用途も

2023の初秋・ぎっくり腰治療の新技法を公表

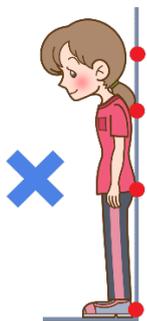
●薬無し ●注射無し ●マッサージ・整体も無し

装着して腕を振って3分歩くだけ100%のぎっくり腰が快癒



著作監修 新福祉技術研究所 代表 池田 俊幸

ステップ(1)：改善課題を見える化する



壁に●踵の後ろをつけ脱力した状態で

●お尻 ●背中 ●後頭部の 密着度を評価して、本人にも課題を認識してもらう。

ステップ(2)：装着手順とバンドの位置を手本示してレクチャー



装着の手順をゆっくりと手本を示して

● パッドをおへソの真下 ● お尻の下で手を差しれる
● バンドは歩く時は肘上 ● 手仕事の妨げになる時は肩口など活用法のポイントを伝える。

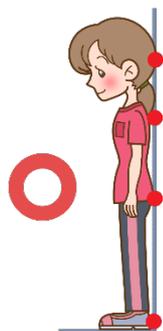
ステップ(3)：2～3分大きく腕を振って歩かせる



次に肘上にバンドを掛けた状態で大きく腕を振って歩いてもらいましょう。ポイントは、バンドの張力が背骨パッドに伝わって整体効果が作用していることの確認。

その際、鏡があれば骨盤が立って歩き姿勢が良くなっていること、膝がしっかり上がっていることを伝えましょう。

ステップ(4)：外した後も効果が持続していることを認識させる



たすけを外して装着前に行った壁立ちで、

✓ 凄く改善 ✓ やや改善 ✓ 変わらない かを評価して

改善が見られた場合は、脳への擦り込み効果が持続してることを伝えましょう。